

中沢地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき経営再開マスタープランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成 31 年 3 月 27 日

八戸市長 小林 眞  
(公 印 省 略)

## 記

### 1. 会合の対象とした区域 [中沢地区]

市野沢、馬場瀬、大渡、田ノ沢、泥障作、下洗、中野、大蕨、諏訪、半堂、大平、鶏島、人形森、鳩田、大森、泥ノ木、狐久保、新田集落

### 2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成 31 年 3 月 26 日

### 3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

#### ○経営体数

法人	5 経営体
個人	17 経営体
集落営農（任意組織）	0 組織

#### ○農地の集積面積

66.49ha（区域内の農地面積 950ha、集積率 7.0%）

### 4. 今後の地域農業の在り方

単一の農業経営ではなく、ながいも、葉たばこ、ブルーベリー等を中心とした複数部門による農業経営を行い、地域農業を維持させていく。